

民主
PRESS MINSHU

号 外

民主党プレス民主編集部

〒100-0014
東京都千代田区永田町1-11-1
電話03-3595-9988(代表)
press@dpj.or.jp
http://www.dpj.or.jp

**がんばろう 東日本大震災
NIPPON 復興に向けて**

～みんなががんばろう！～

衆議院議員

民主党神奈川県第14区
総支部 総支部長

**もとむら けんたろう
賢太郎**

相模総合補給廠返還実現に

大きく前進!!

【速報】 平成23年2月25日予算委員会分科会 質問
相模補給廠一部返還(15ヘクタール)

**『3、4年後目標』の
答弁をいただきました。**

昨年2月予算委員会分科会にて、鉄道・
道路使用部2ヘクタールの返還時期(25年度)答弁をいただきました。
今回は引き続き、15ヘクタールの返還時期について質問しました。

【質問 もとむら賢太郎(抜粋)】

相模原市はキャンパス座間、そして相模総合補給廠、相模原
住宅と、三つの米軍基地がございまして、その三つの基地、
ほとんどが相模原市の中心地である市街地に集中しておりま
して、その面積は 446ヘクタールと大変大きな基地負担をこれまで
してまいりました。

平成 18 年 5 月 1 日の日米ロードマップを受けて、平
成 20 年 6 月 6 日には、日米合同委員会におきまして、
在日米軍相模総合補給廠の一部返還(15ヘクタール+2ヘクタール=17ヘクタール)
の合意がなされております。まず、この相模総合補給
廠に関して、お伺いします。

昨年この 15ヘクタールの家族住宅、保育園、コミュニ
ティー支援センター、倉庫等々がキャンパス座間や相模原
住宅に移設をされる、その移設をされることによって返還
が見えてくるだろうというお話もいただいてきたわけでは
ありますけれども、相模総合補給廠の一部返還(17ヘクタール)

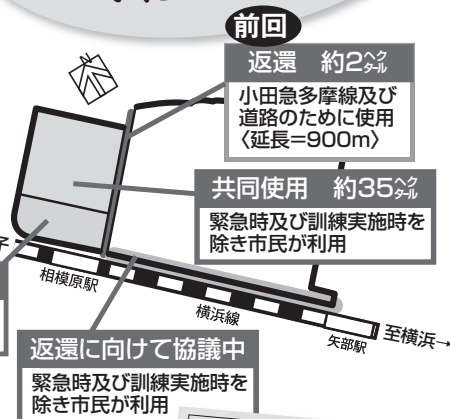
のうち 15ヘクタールに関して、早期ということではありますが、大臣、
市民の強い要望でありまして、日米合同委員会から 3 年
を経ようとしております。昨年は、この 2ヘクタールの鉄道・
道路用地の返還を 3 年、4 年後に、防衛省の皆さんの御
努力によって米軍との調整を進めていただけたというお話
もいただいておりますが、この 15ヘクタールの返還につ
いてできましたら、この見通し、時期等々を含めて、もう
一度御答弁をお願いしたいと思います。

【答弁 井上政府参考人(抜粋)】

お答えします。予算の措置があるわけでございますので、
今ここに確約というようなことを申し上げるようなことは困難
かというふうに思っておりますけれども、今の委員のご要望、
御意見等踏まえまして、可能であれば、3 年、4 年程度の
中で実現できるように努力をさせていただきたいというふう
に考えているところであります。

平成 23 年 2 月 26 日 神奈川新聞(社会面) 転載▶

3度にわたる再質問のすえ、
返還時期の答弁を
いただきました。



**「3、4年後目標」
相模総合補給廠の一部返還時期
分科会 防衛省見通し**

米軍再編に伴い、相模総合補給廠の一部(約15ヘクタール)が、相模原市中央区の一部土地に移設される。この移設は、防衛省は昨年、17ヘクタールの返還を、3、4年後を目標として示している。防衛省は、この見通しを踏まえ、3、4年後の返還時期を示す。防衛省は、この見通しを踏まえ、3、4年後の返還時期を示す。防衛省は、この見通しを踏まえ、3、4年後の返還時期を示す。

もとむら賢太郎プロフィール

- 相模台幼稚園・市立桜台小・市立相模台中・県立麻溝台高校・青山学院大卒。
- 参議院議員本村和喜秘書、東鉄工業(株)、衆議院議員ふじい裕久秘書、神奈川県議会議員 2 期。平成 21 年 8 月衆議院議員選挙にて、157,644 票で初当選。
- 地域活動 相模原自衛官募集相談員・相模原シティライオンズクラブ

もとむら賢太郎事務所【毎日午前9時～午後6時まで】

■相模原事務所

〒252-0203 神奈川県相模原市中央区東淵野辺4-15-1
相模原総合卸売市場E棟7号
TEL 042(768)9055 FAX 042(768)9066

■国会事務所

〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2
衆議院第二議員会館305号
TEL 03(3508)7460 FAX 03(3508)3290

■ホームページ <http://dpj-kanagawa14.jp/motomura/> ■メール motomura@dpj-kanagawa14.jp



相模原から
日本を変えよう!



もう、相模線は止まりません。

計画停電時、運休回避。

**配電改良
工事完了**

計画停電が行われた3月14日から27日まで、約2週間にわたりJR相模線は、ほとんどの区間が運休し大変困りました。踏切や信号機の電気を東電から直接供給を受けていたのが原因でした。相模線は、茅ヶ崎～橋本間33.3キロ、合計83踏切の内、24の踏切が相模原市内にあります。

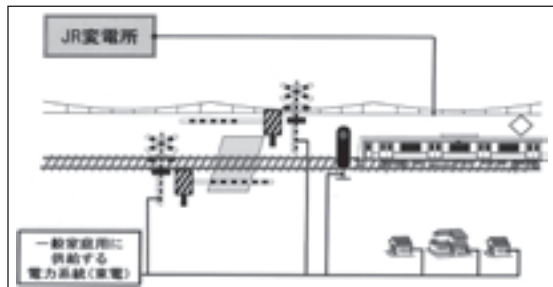
沿線の皆様から運休回避のご要望を多数頂戴いたしました。JR東日本に対し、早期の電力供給ルート、電力系統の変更工事を相模原市長と共に申し入れさせていただきました。結果、JR東日本では、電源系統を変更し、配電線を整備する工事を決定しました。仮に計画停電あった場合でも、生活に大切な相模線は運休することがなくなります。

今後も皆様声を皆様と共に発信してまいります。

配電改良工事完了!

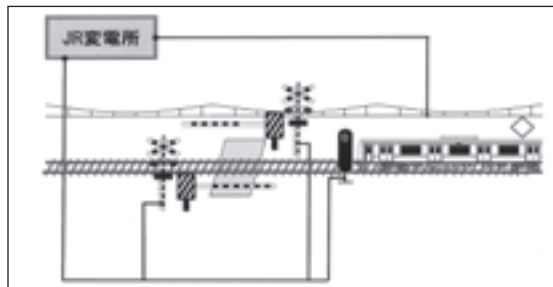
○今までの相模線

信号や踏切の電源は変電所を通さず、直接、東電から供給を受けていました。



○大半の線区

変電所の電気を信号や踏切にも供給できるように改良しました。



被災地支援活動

もとむら賢太郎後援会では毎月、被災地へ支援物資をお届けしたり、有志の皆さんと共にボランティア活動など被災地支援活動を展開しております。

現場第一主義で、しっかりと被災地を肌で感じ国政に生かしてまいります。

日本人魂を学びました

訪問の際、震災でご家族を亡くし、住居を無くした方々に、何かお困りの事がありますかとお声かけしたところ『私たちより困っている人がある。もっと困っている人たちを助けてあげてください。』とお話いただきました。

【自分の事より、人の事】を思いやる日本人魂を学び、これからの日本を背負う1人として、思わず涙がこみあげてきました。この想いを胸にしっかりと刻んで、復旧復興支援に全力で取り組みます。



有志の皆さんと泥はき作業



避難所生活の現状をお聞きました



気仙沼市の若者達に文房具・中古自転車をお届け



ポスターを掲示させてください

ぜひ、ご自宅の玄関やフェンスなど皆様のお近くに「もとむら賢太郎ポスター」を掲示させていただければ幸いです。どうぞよろしくお願い致します。

国会見学に行こう!

☆随時お申込みを受け付けています。詳しくは、事務所までご連絡ください。

